

千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.84

【発行】千葉県テレビ伝道協力会
〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2
CCCビル 「千葉ライフ・ライン係」
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072
E-mail: chiba@life-line.tv
ホームページ <http://chiba.life-line.tv/>
郵便振替：00110-8-579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会 (PBA)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台
2-1 OCCビル
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650
E-mail: mail@pba-net.com
ホームページ <http://www.pba-net.com>
でんわ世の光 03-3291-9061

「あなたのパンを水の上に」

日本キリスト教会房総君津牧師 南 純

現代のマス・メディアの発達はめざましく、私などはついて行くのが精一杯ですが、それ自体は福音宣教に広がりをもたらすものとして喜ばしいことです。私が子供の頃に住んでいた北海道の片田舎で、兄は「預言の声」というラジオ番組を聞き、通信講座を受けており、私はそれを傍らで見聞きしていました。私たちはすでにある教会の日曜学校に通っていましたが、聖書以外のキリスト教的文書にほとんど触れる機会がなかった地方のこととて、とても新鮮な思いで見聞きしたものでした。

今日、ラジオからテレビ、さらにインターネットなどと福音の伝達手段も格段の広がりを見せており、それらを通して福音に触れる人々も少なくありません。各地を回って聖書を直接手渡し贈呈するギデオオン協会の働きなども貴重ですが、マス・メディアはより広範な地域の人々をカバーできる点で重要です。教会には行きたくないという人々や行きたくても行けない病人や障害者も少なくありません。私たちの教会にも毎週千葉テレビを楽しみに見て、自分だけでは勿体ないとビデオにとって配っている方もいます。意外なところに隠れた視聴者もいるのが、マスコミ伝道の大切な役目ではないでしょうか。

旧約の伝道者は「あなたのパンを水の上に投げよ」（伝道の書11章1節）と言います。それは一見全く無駄な行為と思われるかもしれませんが、しかし伝道者は「多くの日の後に、あなたはそれを得るからである」と続けています。さらに、「朝のうちに種をまけ、夕まで手を休めてはならない。実るのは、これであるか、あれであるか、あるいは二つとも良いのであるか、あなたは知らないからである」（同6節）とも語っています。それは不可知論者の言葉ではなくて、御業をなさる神様への信頼から出た言葉です。

確かに、私たちの力は乏しく守備範囲も限られています。それでも福音の種にやどる絶大な生命力を信じて、種まきの業を続けたいものです。今回、この内房地区の木更津市において「ライフ・ラインのつどい」が開かれますが、この機会が生かし用いられるよう祈っております。

お茶の間に福音！

毎週土曜朝7時は、**千葉テレビ「ライフ・ライン」**でお楽しみ下さい。